

大崎市議会要覧

令和 8 年度（2026 年度）



宮城県大崎市議会事務局

目 次

■ 市 勢

1 位置と地勢	1
2 歴史	2
3 市の概要	3
(1) 市制施行	
(2) 面積	
(3) 人口及び世帯数	
(4) 国勢調査人口	
(5) 産業別人口	
(6) 産業指数	
① 農業	
② 工業	
③ 商業	
4 行政	4
(1) 職員数	
(2) 職員の給与関係	
(3) ラスパイレス指数	

■ 財 政

1 一般会計	5
2 会計別予算	6

■ 議 会

1 議員定数	7
(1) 条例定数	
(2) 現員数	
2 議員一覧	7
3 委員会	8
(1) 常任委員会	
(2) 議会運営委員会	

4 構成	9
(1) 会派別	
(2) 党派別	
(3) 当選回数別構成	
(4) 年齢別構成	

5 議員報酬等	10
(1) 議員報酬	
(2) 期末手当	
(3) 費用弁償	
(4) 交際費	
(5) 行政視察旅費	
(6) 政務活動費	

6 議会事務局の組織機構	11
--------------	----

7 議会運営	11
(1) 会派代表質問	
(2) 一般質問	
(3) 議案審議	
(4) 当初予算審査方法	
(5) 決算審査方法	

8 活動状況	12
(1) 本会議の開催状況	
(2) 議案等の審議状況	
(3) 議会運営委員会開催回数	
(4) 常任委員会・特別委員会の開催状況	
(5) 傍聴人数、議会中継アクセス件数	

■ 大崎市の組織機構	14
------------	----

市 勢

1 位置と地勢

平成 18 年 3 月 31 日、古川市・松山町・三本木町・鹿島台町・岩出山町・鳴子町・田尻町の 1 市 6 町の合併により誕生した大崎市は、宮城県の北西部に位置し、東は遠田郡、登米市、西は山形県、秋田県に接し、南は黒川郡、加美郡、北は栗原市に接しています。

市の南北方向には、東北新幹線、東北本線、東北自動車道、国道 4 号が縦断しており、東西方向には、陸羽東線、国道 47 号・108 号が幹線道路として横断しています。市の中心部は、宮城県北部の交通の要衝として位置するとともに、商業・行政・都市サービスの拠点都市としての機能を果たしています。

市西部の山岳地帯の荒雄岳を源とする江合川、船形連峰を源とする鳴瀬川の二つの大きな河川が西から東に流れており、その豊かな森林に覆われた自然を源とする水は、市の北西から南東に広がる肥沃に満ちた広大な平野「大崎耕土」を潤し、「ササニシキ」や「ひとめぼれ」などの米どころとなっています。

また、栗駒国定公園の鳴子温泉郷、天然記念物のマガンやオオヒシクイなど数十万羽の渡り鳥が飛来する、ラムサール条約の登録湿地である蕪栗沼や化女沼、絶滅危惧種Ⅰ類指定のシナイモツゴが生息するため池などの自然資源に恵まれており、桜、菜の花、あやめ、ひまわり、コスモスといった季節の花々で彩られる公園が散在しています。

大崎市誕生 10 周年を記念して、市の花 ひまわり、市の木 桜、市の鳥 マガンを平成 28 年 11 月 3 日に制定しました。

平成 29 年 12 月、イタリア・ローマに本部のある国連食糧農業機関（FAO）より、大崎地域の持続可能な水田農業と、それを支える伝統的な水管理システムが世界農業遺産に認定されました。



2 歴 史

本市に人類が初めて文化の足跡を残したのは、後期旧石器時代（3万年前～1万2千年前）と推定されており、市内には、名生館官衙遺跡など歴史の証を刻む遺跡や古墳が随所に見られます。その後、平安時代には平泉藤原氏一族による統治、中世には奥州探題大崎氏が支配したことから、この地を大崎地方と呼ぶようになりました。

大崎氏は、二百数十年にわたりこの地を治めましたが、天正 16 年（1588 年）の内乱で衰退し、その後伊達氏へと受け継がれました。

近世には、仙台藩による領国経営が行われ、町制や街道、宿駅の整備などが進み、市の買米制度などが実施され、農業を基幹産業とする現在の礎がつけられました。

明治・昭和の市町村合併を経て、平成 18 年 3 月 31 日には大崎地方 1 市 6 町（古川市・松山町・三本木町・鹿島台町・岩出山町・鳴子町）による合併が行われ、産業・文化・経済の各分野において、各地域の個性豊かな大崎市が誕生しました。



3 市の概要

(1) 市制施行 平成 18 年 3 月 31 日

(2) 面 積 796.81Km²

(3) 人口及び世帯数

	男	女	計	世帯数
令和 4 年 4 月 1 日現在	62,062 人	64,202 人	126,264 人	52,458 世帯
令和 5 年 4 月 1 日現在	61,054 人	62,887 人	123,941 人	52,411 世帯
令和 6 年 4 月 1 日現在	60,228 人	61,956 人	122,184 人	52,540 世帯
令和 7 年 4 月 1 日現在	59,740 人	61,486 人	121,226 人	53,052 世帯
令和 8 年 4 月 1 日現在	58,988 人	60,627 人	119,615 人	53,233 世帯

(4) 国勢調査人口

	男	女	計
平成 12 年	67,817 人	71,496 人	139,313 人
平成 17 年	67,016 人	71,475 人	138,491 人
平成 22 年	65,624 人	69,523 人	135,147 人
平成 27 年	65,120 人	68,271 人	133,391 人
令和 2 年	62,429 人	64,901 人	127,330 人

※ 平成 12 年及び 17 年の数値は、旧 1 市 6 町の国勢調査統計。

(5) 産業別人口

	平成 22 年		平成 27 年		令和 2 年	
	就業者数(人)	比率(%)	就業者数(人)	比率(%)	就業者数(人)	比率(%)
第 1 次 産 業	5,894	9.3	5,410	8.2	5,325	8.0
第 2 次 産 業	18,395	29.1	19,384	29.4	19,994	29.9
第 3 次 産 業	38,461	60.7	39,702	60.2	41,568	62.1
分 類 不 能	562	0.9	1,446	2.2	0	0.0
総 数	63,312	100.0	65,942	100.0	66,887	100.0

(6) 産業指数

①農 業（農林業センサス／令和 2 年 2 月 1 日）

- 専業農家・兼業農家戸数 4,852 戸
- 農家人口 14,442 人
- 経営耕地面積 12,382 ha
- 農業産出額（令和 5 年） 2,747,000 万円

②工 業（工業統計調査（従業員 4 人以上の事業所／令和 2 年 6 月 1 日）

■事業所数	161 事業所
■従業員数	9,672 人
■製造品出荷額等	31,885,868 万円

③商 業（経済センサス活動調査／卸売業及び小売業／令和 3 年 6 月 1 日）

■事業所数	1,264 事業所
■従業者数	9,250 人
■年間商品販売額	26,527,700 万円

4 行 政

（１） 職員数（令和 8 年 4 月 1 日現在）

部 局 名	条例定数(人)	現員数(人)
市 長 事 務 部 局	760	750
議 会 事 務 局	12	8
教 育 委 員 会 事 務 局	210	151
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局	5	2
監 査 委 員 事 務 局	6	4
農 業 委 員 会 事 務 局	17	14
水 道 事 業	35	31
下 水 道 事 業	30	22
病 院 事 業	1,280	1,256
合 計	2,355	2,238

※ 職員数は一般職に属する職員数。

（２） 職員の給与関係（令和 8 年度当初予算）…特別会計・企業会計は除く

区 分	人 数	平均給料月額	平均年齢
一般行政職（行一）	881 人	336,593 円	43 歳 2 月
技能労務職（行二）	44 人	294,930 円	59 歳 5 月

（３） ラスパイレス指数（令和 7 年 4 月 1 日現在）

区 分	ラスパイレス指数
令和 7 年	98.4

財 政

1 一般会計（令和8年度当初）

（単位：千円，％）

歳 入			歳 出		
科 目	予 算 額	構成比	科 目	予 算 額	構成比
市 税	17,269,999	26.4	議 会 費	351,454	0.5
地 方 譲 与 税	676,689	1.0	総 務 費	6,811,900	10.4
利 子 割 交 付 金	8,369	0.0	民 生 費	22,149,025	33.8
配 当 割 交 付 金	57,773	0.1	衛 生 費	7,001,358	10.7
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	65,872	0.1	労 働 費	32,423	0.0
法 人 事 業 税 交 付 金	341,310	0.5	農 林 水 産 業 費	1,855,761	2.8
地 方 消 費 税 交 付 金	3,578,882	5.5	商 工 費	1,693,191	2.6
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	11,564	0.0	土 木 費	6,644,109	10.1
環 境 性 能 割 交 付 金	88,100	0.1	消 防 費	2,431,551	3.7
地 方 特 例 交 付 金	148,197	0.2	教 育 費	6,997,025	10.7
地 方 交 付 税	17,980,000	27.4	災 害 復 旧 費	1	0.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	16,598	0.0	公 債 費	9,442,202	14.4
分 担 金 及 び 負 担 金	424,642	0.6	予 備 費	100,000	0.2
使 用 料 及 び 手 数 料	480,453	0.7			
国 庫 支 出 金	9,503,642	14.5			
県 支 出 金	4,345,700	6.6			
財 産 収 入	117,154	0.2			
寄 附 金	5,001	0.0			
繰 入 金	2,913,522	4.4			
繰 越 金	400,000	0.6			
諸 収 入	1,542,523	2.4			
市 債	5,534,100	8.4			
計	64,820,000	100.0	計	64,820,000	100.0

2 会計別予算（令和8年度当初）

（単位：千円，％）

会 計 別		本年度予算額	構 成 比
一 般 会 計		64,820,000	44.4
特 別 会 計	市 有 林 事 業 特 別 会 計	35,223	0.0
	奨 学 資 金 貸 与 事 業 特 別 会 計	36,370	0.0
	夜 間 急 患 セ ン タ ー 事 業 特 別 会 計	145,462	0.1
	日 本 語 学 校 事 業 特 別 会 計	96,007	0.1
	国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	13,839,476	9.5
	後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1,966,518	1.3
	介 護 保 険 特 別 会 計	14,118,220	9.7
	宅 地 造 成 事 業 特 別 会 計	11,567	0.0
	工 業 団 地 造 成 事 業 特 別 会 計	335	0.0
	計	30,249,178	20.7
企 業 会 計	水 道 事 業 会 計	6,153,955	4.2
	下 水 道 事 業 会 計	9,099,734	6.2
	病 院 事 業 会 計	35,813,296	24.5
	計	51,066,985	34.9
合 計		146,136,163	100.0

議 会

1 議員定数

(1) 条例定数 28人

(2) 現 員 数 28人

2 議員一覧

任期：令和8年4月30日～令和12年4月29日

席次	氏 名	所属委員会	所属政党	所属会派	年齢	当選
1	吉 越 美 穂	総務	無 所 属	希 望 の 会	38	1
2	五 島 啓 太	○産業・情報	無 所 属	志 創 会	44	1
3	平 野 洋 子	産業・議運・定数	無 所 属	希 望 の 会	46	1
4	川 合 明 弘	○総務・定数	無 所 属	大 地	46	1
5	遠 藤 彰	民生・情報	公 明 党	公 明 党	53	1
6	富 田 堅 治	総務・○情報	無 所 属	創 清 会	53	1
7	高 橋 雅 博	○民生・情報	無 所 属	大 地	55	1
8	荒 井 純	民生・○定数	無 所 属	志 創 会	55	1
9	菅 原 智 宏	産業	無 所 属	改 新 ク ラ ブ	59	1
10	結 城 豊	○建設・情報	日本共産党	日本共産党大崎市議会議員団	67	1
11	鎌 内 克 美	民生・定数	日本共産党	日本共産党大崎市議会議員団	69	1
12	小 嶋 匡 晴	◎民生・議運	無 所 属	O-axis (オアシス)	41	2
13	小 玉 仁 志	◎建設・情報	無 所 属	O-axis (オアシス)	42	2
14	山 田 匡 身	◎産業・定数	公 明 党	公 明 党	48	2
15	加 川 康 子	◎総務・定数	無 所 属	O-axis (オアシス)	48	2
16	法 華 栄 喜	産業・◎情報・定数	無 所 属	O-axis (オアシス)	56	2
17	山 口 文 博	建設	無 所 属	改 新 ク ラ ブ	60	2
18	石 田 政 博	民生	無 所 属	創 清 会	64	2
19	山 口 壽	建設・定数	無 所 属	希 望 の 会	68	2
20	早 坂 憂	総務・◎議運・情報・定数	自由民主党	志 創 会	41	3
21	佐 藤 仁 一 郎	建設・議運・◎定数	無 所 属	創 清 会	71	4
22	八 木 吉 夫	総務・議運・定数	無 所 属	改 新 ク ラ ブ	70	5
23	木 村 和 彦	民生・議運	無 所 属	希 望 の 会	71	6
24	遊 佐 辰 雄	産業・○議運・定数	日本共産党	日本共産党大崎市議会議員団	73	6
25	後 藤 錦 信	産業・議運・定数	無 所 属	大 地	75	6
26	木 内 知 子	総務	日本共産党	日本共産党大崎市議会議員団	77	6

席次	氏 名	所属委員会	所属政党	所属会派	年齢	当選
27	伊 勢 健 一	副議長・建設	自由民主党	大 地	45	3
28	佐 藤 弘 樹	議長	無 所 属	志 創 会	52	6

(所属会派、年齢等は、令和8年7月1日現在)

凡例	◎…委員長	○…副委員長
	総務…総務常任委員会	民生…民生常任委員会
	産業…産業常任委員会	建設…建設常任委員会
	議運…議会運営委員会	情報…情報化対策特別委員会
	定数…議員定数・報酬等調査検討特別委員会	

3 委 員 会

(1) 常任委員会（任期2年）

名 称	委員数	担 当 事 項
総務	7人	ア 総務部・市民協働推進部・会計課・検査課・議会事務局・選挙管理委員会事務局・監査委員事務局・教育委員会事務局の所管に属する事項 イ 他の常任委員会の所管に属しない事項
民生	7人	民生部・市民病院の所管に属する事項
産業	7人	産業経済部・農業委員会事務局の所管に属する事項
建設	6人	建設部・上下水道部の所管に属する事項

(2) 議会運営委員会（任期2年）

委員数は8人（会派の構成人員により案分。正副議長は出席）

会 派 名	委員数	会 派 名	委員数
日本共産党大崎市議会議員団	1人	O-axis（オアシス）	1人
志創会	1人	大地	1人
希望の会	2人	創清会	1人
改新クラブ	1人	公明党	0人

4 構 成

(1) 会派別（2人以上）

会 派 名 等	所 属 議員数	会 派 名 等	所 属 議員数
日本共産党大崎市議会議員団	4人	O-axis（オアシス）	4人
志 創 会	4人	大 地	4人
希望の会	4人	創 清 会	3人
改新クラブ	3人	公 明 党	2人

(2) 党派別

党 派	自 由 民主党	日 本 共産党	公明党	無所属
人 員	2	4	2	20

(3) 当選回数別構成

当選回数	1回	2回	3回	4回	5回	6回
人 員	11人	8人	2人	1人	1人	5人

(4) 年齢別構成

年齢階層	30代	40代	50代	60代	70代	平均 年齢
人 員	1人	6人	5人	5人	5人	56.6

5 議員報酬等

(1) 議員報酬

区 分	議員報酬月額	適用年月日
議 長	529,000 円	平 18.3.31
副議長	458,000 円	//
議 員	428,000 円	//

(参考)

区 分	給料月額	適用年月日
市 長	979,000 円	平 18.3.31
副市長	785,000 円	//
教育長	644,000 円	//

(2) 期末手当（支給率）

議員	6 月	$\frac{173.75}{100}$	12 月	$\frac{173.75}{100}$
----	-----	----------------------	------	----------------------

※ 期末手当基礎額は報酬月額。
 ※ 役職手当として報酬月額に 1.15 加算。

(3) 費用弁償（内国旅行の旅費）

区分	車賃（1 kmにつき）	宿泊手当	宿泊料（1 夜につき）
議員	37 円	1 夜/2,400 円	1 夜/都道府県単位で上限を定める

※ 車賃は、職務（本会議、委員会、協議又は調整を行うための場（会議規則第 165 条）への出席や議員派遣による議会活動）の場合で、片道 0.5 km 以上のときのみ。

※ 宿泊料は、宿泊を伴う旅行において、通常勤務日より費用がかかる諸雑費（夕食・朝食の掛かり増し等を含む）として新たに支給。宿泊料に夕・朝食が含まれている場合は、減額調整が必要。

(4) 交際費（令和 8 年度）

議長 630,000 円（参考：市長 1,200,000 円）

(5) 行政視察旅費（国内行政視察旅費の上限額）

常任委員会及び議会運営委員会 1 人当たり年額 98,000 円

情報化対策特別委員会 1 人当たり年額 49,000 円

(6) 政務活動費

1 人当たり年額 300,000 円（会派及び会派に属していない議員に交付）

6 議会事務局の組織機構

(令和8年4月1日現在)

定数12人・現員9人（正職8人、会計年度任用1人）	
局長（1人）一次長（1人）	総務担当（3人）※うち運転技術員1人 議事調査担当（4人）

7 議会運営

（1） 会派代表質問

第1回定例会に限り実施する。

質問は原則施政方針に対して行い、質問時間（答弁時間を含む）は会派所属議員数×15分とする。

1回目の質問は一括で行い、2回目以降は一問一答式で行う。各会派2人まで発言することができる。日程は2日間とし、本会議2日目、3日目に行う。

通告期限は議会運営委員会開催日前々日（開催日前々日が祝日及び土・日曜日に当たる場合は繰り上げた日）の午後1時までとする。

（2） 一般質問

一般質問は、第2回定例会から第4回定例会における主要議案（会期後半に提出される追加議案を除く）の審議が終わった後に行う。

質問時間（答弁時間を含む）は1人50分の範囲内とする。1回目の質問は一括で行い、2回目以降は一問一答方式で行う。

通告期限は、議会運営委員会開催日前々日（開催日前々日が祝日及び土・日曜日に当たる場合は繰り上げた日）の午後1時までとする。

（3） 議案審議

本会議において審議することを基本としているが、当初予算及び関連する議案並びに決算は一括上程し、予算・決算特別委員会に付託する。

質疑時間（答弁時間を含む）は1人50分の範囲内とする。

通告期限は、当該議案が配付されてから審議に入る日の祝日及び土・日曜日を除いた2日前の午後1時までとする。

（4） 当初予算審査方法

議長を除く全議員によって構成する予算特別委員会を設置し、審査する。

通告期限は審査に入る日の祝日及び土・日曜日を除いた2日前の午後1時までとし、発言順位は会派の所属議員数の多い順（同人数の場合は議運で抽選）とする。

（5） 決算審査方法

議長を除く全議員によって構成する決算特別委員会を設置し、審査する。

質疑通告の期限は審査に入る日の祝日及び土・日曜日を除いた2日前の午後1時までとし、発言順位は会派の所属議員数の多い順（同人数の場合は議運で抽選）とする。

8 活動状況（令和7年実績）

（1）本会議の開催状況

会議の種類	期間		会期日数	開議日数	代表・一般質問		
	自	至			日数	人数	
第1回定例会	2月19日	3月12日	22	5	代表	2	7人
第2回定例会	6月12日	6月27日	16	6	一般	4	22人
第3回定例会	9月10日	10月2日	23	6	一般	3	17人
第4回定例会	12月8日	12月22日	15	7	一般	4	24人

（2）議案等の審議状況

区 分	市 長 提 出 議 案							議員 提出 議案	動 議	請 願	陳 情
	条 例	予 算	決 算	承 認	諮 問	報 告	そ の 他				
第1回定例会	16	23		3	6		6	3			
第2回定例会	6	3		8		8	6	3			
第3回定例会	5	6	4		3	9	9	2			
第4回定例会	10	15				5	21	3			
合 計	37	47	4	11	9	22	42	11			

※ 陳情は原本写しをペーパーレス会議システムにて随時配付

（3）議会運営委員会開催回

開 会 中	閉 会 中
8 回	12 回

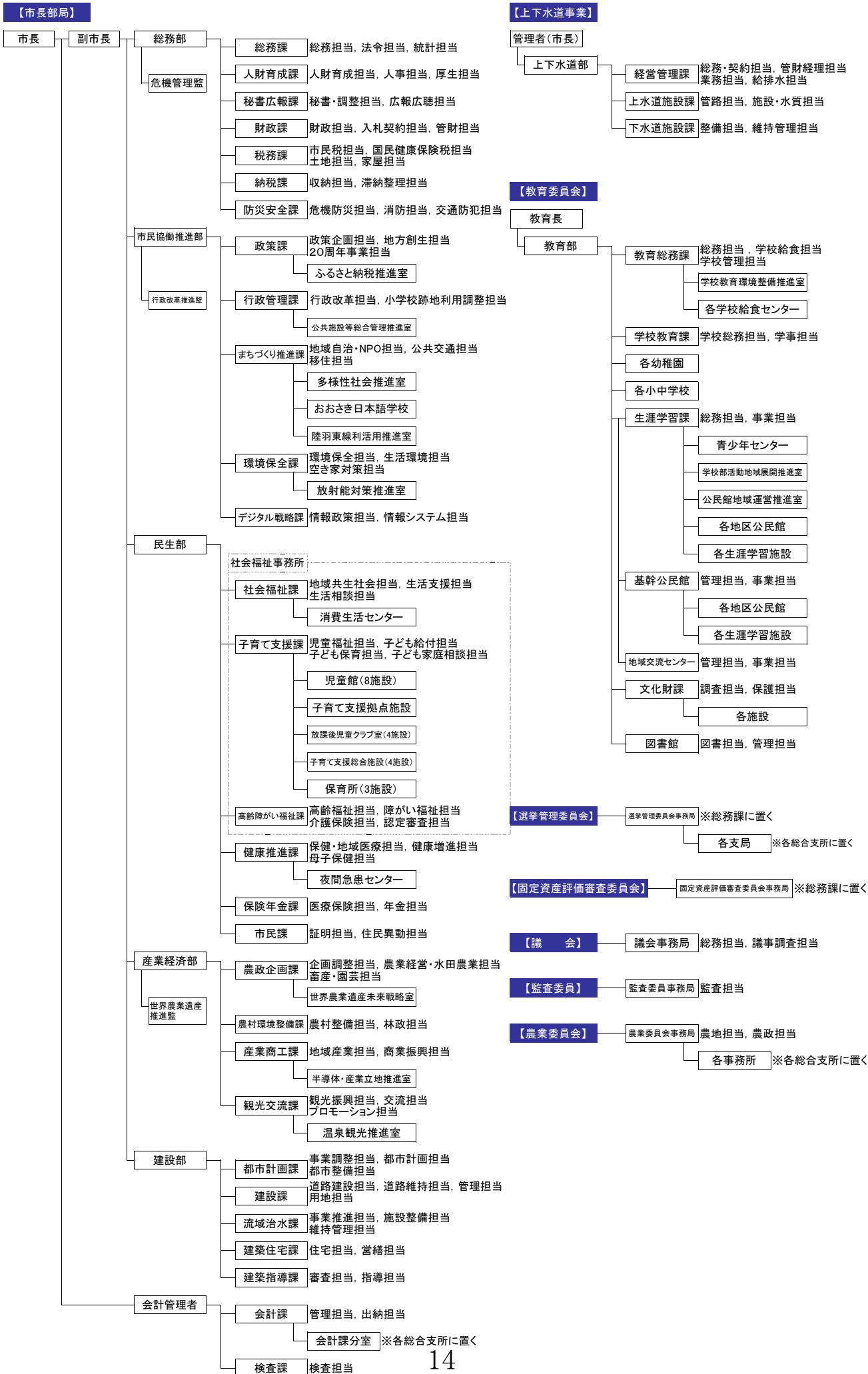
（4）常任委員会・特別委員会の開催状況（開会中含む）

常 任 委 員 会	開催回数	特別委員会(予・決算除く)	開催回数
総 務 常 任 委 員 会	13 回	情報化対策特別委員会	14 回
民 生 常 任 委 員 会	12 回	公共交通調査特別委員会	14 回
産 業 常 任 委 員 会	9 回		
建 設 常 任 委 員 会	9 回		

(5) 傍聴人数，議会中継アクセス件数

区 分	傍聴人数	議会中継 (LIVE)
第 1 回 定 例 会	61 人	2,494 件
第 2 回 定 例 会	78 人	1,770 件
第 3 回 定 例 会	72 人	2,530 件
第 4 回 定 例 会	86 人	2,328 件
合 計	245 人	9,122 件

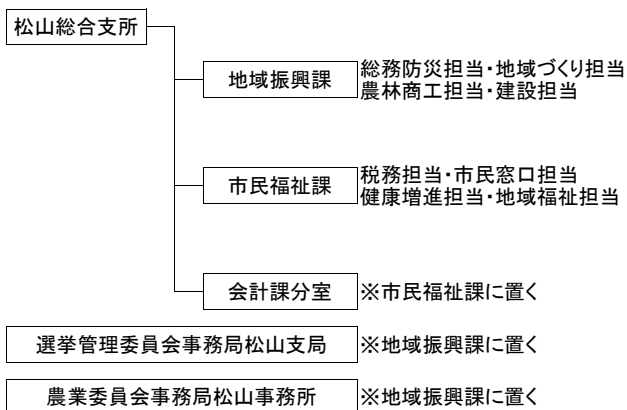
※ 第 1 回定例会は予算特別委員会分を，第 3 回定例会は決算特別委員会分を含む。



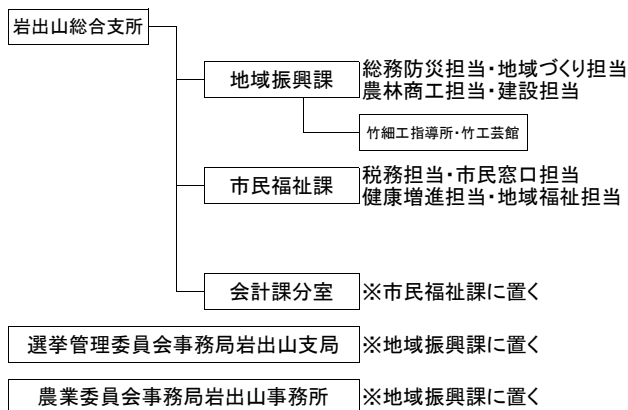
大崎市組織機構【総合支所】 6総合支所12課49担当

令和8年4月1日現在

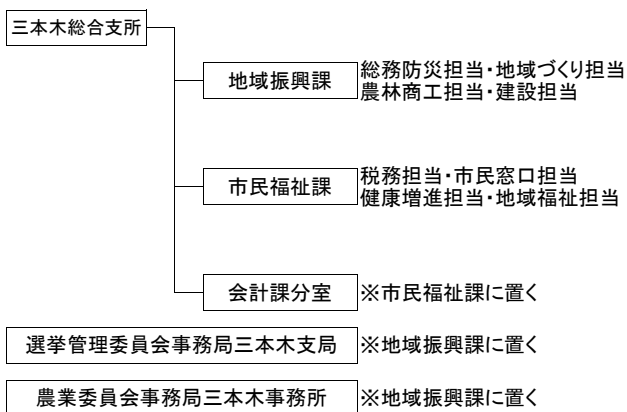
【松山総合支所】



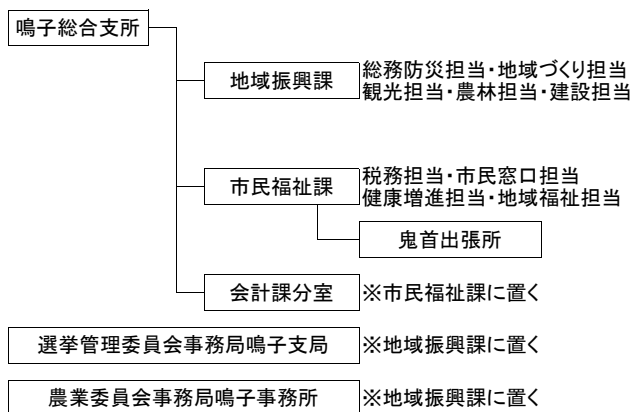
【岩出山総合支所】



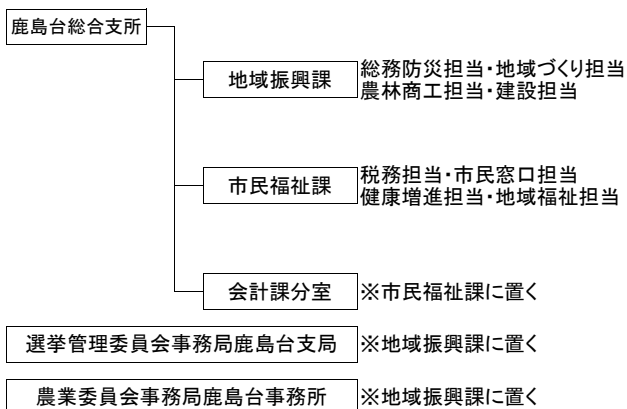
【三本木総合支所】



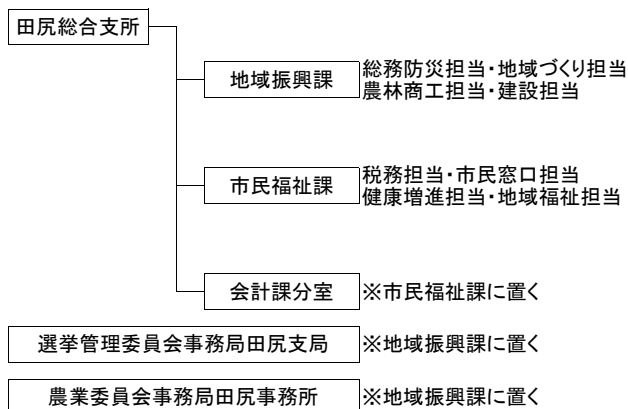
【鳴子総合支所】



【鹿島台総合支所】

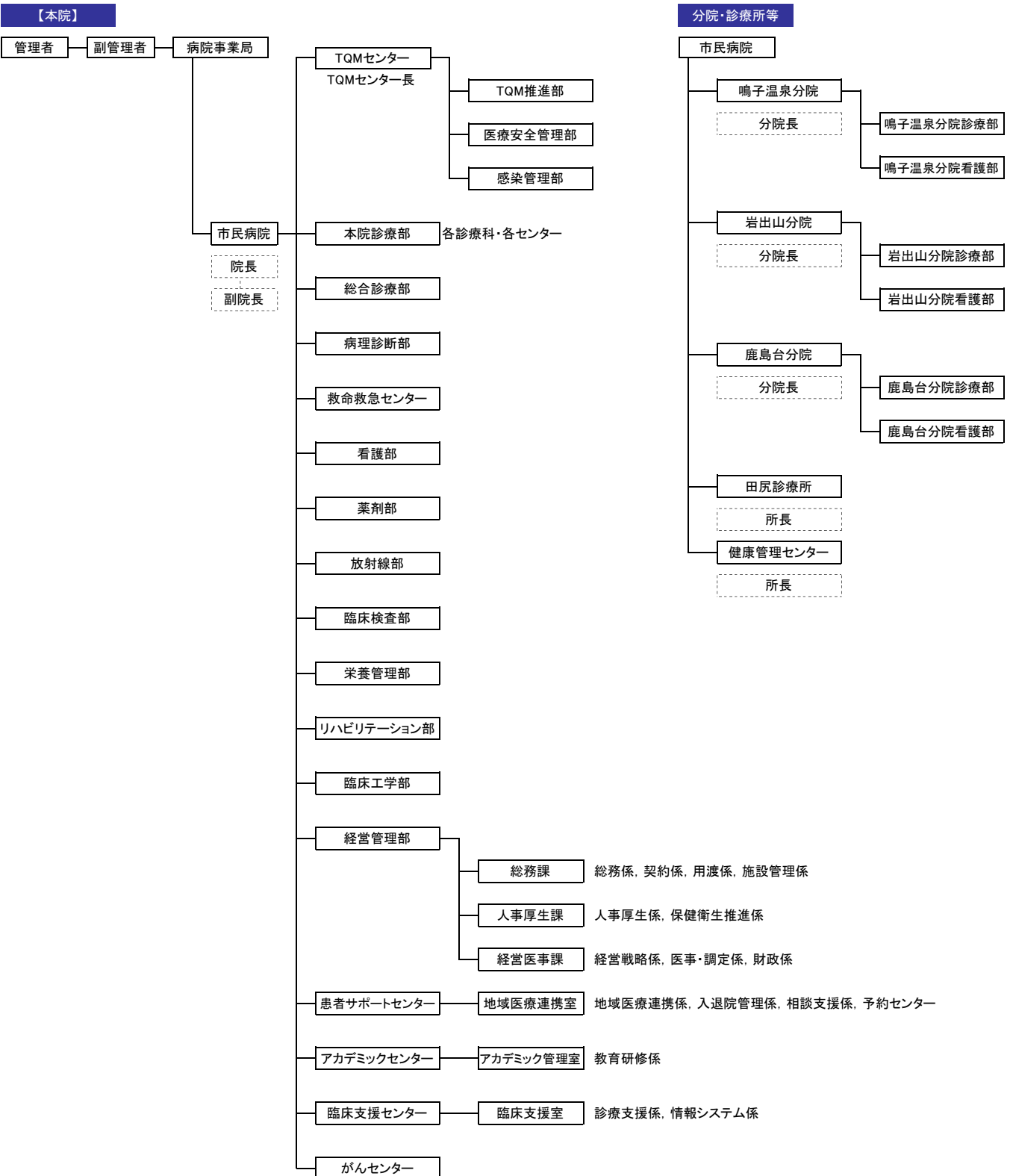


【田尻総合支所】



大崎市病院事業組織機構

令和8年4月1日現在





宮城県大崎市議会事務局

〒989-6188 宮城県大崎市古川七日町1番1号

電 話 : 0229-23-2236
F A X : 0229-23-1013
U R L : <https://www.city.osaki.miyagi.jp/>
E - m a i l : gikai@city.osaki.miyagi.jp